

『新宇土市史』通史編第2巻 中世・近世

第1編 中世

- 第1章 郡郷制の改編と荘園公領制の形成
郡郷制の改編 / 荘園公領制の形成過程
- 第2章 平安末の内乱と鎌倉幕府支配の浸透
平安後期における肥後国内の地域紛争 / 平安末期の内乱と承久の乱 / 鎌倉幕府支配の浸透
- 第3章 建武の新政と南北朝内乱
建武政権の成立と宇土 / 南北朝の内乱へ / 室町幕府成立後の内乱状況 / 懐良親王と足利直冬の肥後入国 / 今川了俊（貞世）による肥後計略と内乱終結
- 第4章 室町・戦国期の宇土
室町期の国人諸領主と守護菊池氏 / 戦国動乱の幕開け / 戦国動乱の展開と宇土の名和氏 / 近世の胎動
- 第5章 戦国期の城と地域社会
中世城と領土紛争 / 中世宇土城の実像 / 村共同体の展開
- 第6章 宇土郡の荘園
中世荘園と地域社会 / 宇土庄 / 古保里庄 / 阿蘇社領甲佐領勾野 / 飽田南郷（河尻庄）走潟 / 阿蘇社領郡浦領網田
- 第7章 中世宇土の「道」 海・平野・山
中世交通の概観 / 海の「道」と宇土 / 陸の「道」と宇土
- 第8章 中世の情報
情報伝達的手段 / 都と地方の情報 「家久君上京日記」 / 中世宇土を訪れた人々 / 政情に翻弄された人々
- 第9章 中世の宗教
聖光上人弁阿弁長と宇土 / 寒巖義尹と宇土 / 大慈寺の開創および法皇派の特色 / 安国寺・利生塔の設置
- 第10章 中世の文化
中世文芸 / 古代～中世美術工芸 / 美術工芸からみた寒巖義尹 / 宇土ゆかりの義尹の造像 / 馬瀬ゆかりの鎌倉仏 / 面について

第二編 近世

- 第1章 小西氏の政治
小西氏の入国と領国運営 / 「唐入」と朝鮮交渉 / 朝鮮出兵と和議交渉 / 関が原への道 / 関が原合戦と小西領国
- 第2章 加藤・細川氏の政治
加藤清正の肥後一国支配 / 加藤氏の改易と細川氏の入国 / 藩体制の編成 / 天草島原の乱と宇土
- 第3章 宇土支藩の成立
宇土支藩成立の政治過程 / 宇土支藩の成立と形態 / 初期藩政の展開 / 上水道の建設 /
- 第4章 藩体制の構造
支藩領の基本編成 / 家臣団と知行制度 / 藩財政の仕組み / 本藩と支藩 / 支藩の幕藩関係 /
- 第5章 手永と村
手永と惣庄屋 / 村の仕組みと村役人 / 村の運営と生活 / 雨乞いと地域社会
- 第6章 町と市場
宇土町の支配と運営 / 支藩領の市場編成 / 宇土町の商人たち / 町の生活と娯楽
- 第7章 農業と諸産業の発達
農業生産の展開 / 水産業の展開 / 諸産業の展開 / 網田焼 / 宇土牧の展開
- 第8章 水利と新地
水利事業の展開 / 轟泉水道と地域農村 / 新地の開発と運営
- 第9章 災害と凶作・飢饉
災害と飢饉 / 零落所復興の具体相 / 手永備蓄システムの整備過程
- 第10章 変わる社会と秩序
褒賞の時代 / 村の武士たち / 寸志と褒賞
- 第11章 藩政改革と幕末の政局
藩財政の窮乏と借財 / 支藩の「宝暦改革」 / 改革政治の展開 / 本藩の藩主継嗣問題と藩政 / 幕末・維新の政局と支藩
- 第12章 文化と宗教
藩校と文武芸 / 月翁と宇土の文化 / 活発化する文芸と芸能 / 細川月翁と斉茲の画事 / 寺院と神社
- 第13章 交通の展開と有明海
交通路と宿駅 / 船運の発達と有明海